

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
船井総研ロジ株式会社	代表取締役社長	菅 重宏	大阪府	物流コンサルティング	http://www.f-logi.com/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年7月12日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	・発荷主として大量の出荷予定については各路線会社様に前日中に事前に情報を共有する事を徹底します。
2	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	・出荷路線会社毎に荷役作業スペースを設定し、接車後に荷役待ちの時間等が発生しない導線を設定します。 ・集荷時刻の遵守は勿論、流通加工が完了した貨物は順次出荷することで、出荷作業が滞留しないように努めます。
3	A ⑨	荷主側の施設面の改善	・路線会社の荷役スペースは、出荷物量の波動に合わせて都度拡大・改善を実施します。 ・作業スペースを確保することで、宅配事業者が効率的な荷役を行えるように協力を行います。
4	A ⑯	検品水準の適正化	・荷主企業からの検品・返品等のニーズについては都度対応します。 ・品質検品の実施を徹底し、不良発生時等は速やかに荷主企業への報告を行い、適時適切な対応を心がけます。
5	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	・路線会社毎の出荷形態の要望※に、最大限対応します。 ※カゴ台車出荷・パレット出荷・郵便番号ごとの区分作業etc
6	B ①	運送契約の書面化の推進	・運送契約の書面化を推進します。
7	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	・物流事業者との契約の際は、必ず財務状況・法令順守を含めた与信調査を行います。
8	C ②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	・働き方改革や輸送の安全性向上等に取り組む物流事業者を、積極的に活用すると共に、物流事業者の働き方改革の推進に積極的に貢献致します。
9	D ①	荷役作業時の安全対策	・フォークリフト操作時は必ずヘルメット着用・指差確認を行い、安全運転を徹底します。 ・毎月の自主整備・点検を実施し、無事故継続に努めます。 ・トラック接車時のリフト作業時には必ず誘導灯を装備した誘導員を設置し、他職員や運送会社職員の安全に十分に留意した作業を徹底します。 ・スポットの庫内作業員用の安全チェックリストを作成し、定期的な安全講習会を開催します。
10	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・異常気象の発生時・見込みがあるときは、直ちに管理者が作業中止の指示を出し、安全確保の措置をとります。 ・庫内職員全員の一斉連絡ツールを設け、管理者の指示は迅速に共有できる環境を構築します。 ・荷主企業・運送業者と協議・調整をおこない、決して無理のない運行予定を速やかに構築します。 ・年次で庫内被災時の防災訓練を実施致します。
PR欄			<ul style="list-style-type: none"> ・荷主企業向けコンサルティングサービス(戦略策定、アクションプラン策定、拠点再構築、輸配送再構築、トータル物流コスト削減 等) ・物流企業向けコンサルティングサービス(採用・定着化、新規事業開発、マーケティング、評価・賃金制度の構築、各種教育・研修 等) ・3PLマネジメントサービス(物流業務設計・管理業務)、3PLオペレーションサービス(物流業務受託・請負業務) ・共同購買サービス(物流資材・燃料・通信・コピー 等)、物流ファイナンスサービス(M&A、デューデリジェンス 等) ⇒ロジスティクス・物流専門コンサルティングおよび3PL実効支援でお客様に貢献いたします！